

令和5年度 第4回福井市地域生活交通活性化会議 議事要旨

日時	令和6年2月6日(火) 13:30~15:20
場所	福井市総合ボランティアセンター(ハピリン4階)
議題	別添「次第」の通り
出席者	別添「座席表」の通り
会長	<p>2 議事</p> <p>議案1：清水山乗合タクシー線の使用車両変更について (資料に基づき、京福バスより説明)</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>議案2：中藤乗合タクシー線の運行計画変更について (資料に基づき、京福バスより説明)</p> <p>一見、始発時間が早まっているので、運転手の労働時間も長くなっているように思うが、最後を減便することで、昨今の運転手不足に影響が出ないように配慮している。利用者目線だけではなく、事業者目線でも対応している。</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>議案3：南東地区フルデマンドタクシーの停留所設置について (資料に基づき、京福バスより説明)</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>議案4：清水織田線の運行計画変更について (資料に基づき、京福バスより説明)</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>議案5：すまいるバスのダイヤについて</p>
委員	<p>報告1：円山重立乗合タクシー線の停留所名変更について (資料に基づき、京福バスより説明)</p> <p>円山重立乗合タクシーの停留所名変更で、今回「円山公民館」を「東円山」に変更ということだが、「泉円山」と間違えやすくなるかなという心配があるので、利用者の方が間違わないようにしてほしい。</p>
京福バス	<p>名称については、地元の方と協議して決めているので、今後不都合があれば</p>

<p>会長</p>	<p>検討したいと思うが、今回はこの形でお願いしたい。</p> <p>東ルートについては、交通量が多い8号線を通ることもあり、実際運行し始めてからのモニタリングなど実際の道路状況を見て、警察にも協力いただきながら、定時制の確保をしていく必要があると思う。</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>議案6：海岸地域バス（広域ルート）の運行計画変更について （資料に基づき、事務局より説明）</p>
<p>会長</p> <p>事務局</p>	<p>停留所についての警察との協議はどうなっているか。</p> <p>警察との協議については、進行中であるので改めてさせていただきたい。</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>議案7：美山地域乗合バス（羽生ルート）の運行計画変更について （資料に基づき、事務局より説明）</p>
<p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>ルポの森の営業日に合わせて運行日の変更を行うことで、ルポの森以外の目的の方が利用しにくくなるが、その影響についてはどうか。</p> <p>この路線については、利用者のほとんどが楽しく楽く亭の利用である。昨年だと2,330名の利用のうち、2,200名ほどが楽しく楽く亭の利用ということで、大きな影響はないと考えている。</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>議案8：森田地域コミュニティバスの運行計画変更について （資料に基づき、事務局より説明）</p>
<p>委員</p> <p>会長</p>	<p>三ヶ村南のバス停について、以前路線バスの時にも県警としてはバスベイを設けていただきたいというような話をしていた。その中で、利用者が少ないからいいのではないかと話が進んでいたが、今後このバス停が置いてあることで、どんどん利用促進されてしまうことになり、利用が増えるようであれば、バスベイの設置をお願いしたい。</p> <p>できれば、最初からバスベイがあれば良かったのだと思うが、今後の利用状</p>

事務局	<p>況を見ながら、対応していくことになるかと思う。</p> <p>路線バスだと、ここにバス停があるというような表示をすることもある。コミュニティバスなのでバス停を置くだけになるかもしれないが、その辺はどうか。</p> <p>今のところ、今回のコミュニティバスでバス停設置以外で対応する予定はない。</p>
委員	<p>元々、三ヶ村というバス停が既存で4箇所あって、そのバス停を地元が使うということになる。基本的には、既存のバス停を使うことになるが、今警察が言われたように、元々バスベイがないので通行量が増えてくると考えなければならぬ。</p>
委員	<p>既存のバス停自体が、道路ができたときに移設してきた。新幹線道路ができたときに、朝1便だけ森田中学校の生徒のためだけに通りますからということで置いたのが、三ヶ村南である。中学生1人のためなら仕方ないということで、許可していたが、こうやって路線バスやコミュニティバスも変更になりますとあって、なし崩し的に利用が増えていっているというのが実態であって、それを進めていくのであれば、交通の増加に合わせて、バスベイの設置とか安全性を検討いただきたい。</p> <p>セブンイレブンの横のバス停についても、仕方ない部分ではあるが、同じように言わざるを得ない。</p>
会長	<p>利用者目線だけの改善ではなく、事業者目線での確認も必要となると思う。そのあたりはどうか。先ほどの中藤乗合タクシー線では、朝の時間が早くなった分、最後の便を減便することでプラマイゼロであったが。</p>
事務局	<p>第1便目の発時間は早くなっているが、運転手の休憩時間をしっかりと確保できるようなダイヤ編成を事業者や地区の協議会でも話しているので、そのあたりは、お互い合意の上進めている。</p>
会長	<p>先ほどのバス停の安全性については、引き続き注視ということで、原案のとおり進めたいと思う。</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>3 報告事項</p> <p><u>報告2：地域鉄道の運賃改定について</u></p> <p>(資料に基づき、えちぜん鉄道及び福井鉄道より説明)</p>

委員	回数券のことで、3月16日までに購入していれば、16日以降も差額を支払う必要はないという理解でよいか。
委員	有効期限があるので、その期限内は16日までに購入したものが使用できる。 4 協議事項 (1) 福井市地域公共交通計画について (資料に基づき、事務局より説明)
委員	2点教えていただきたい。35ページの施策1の「バスや電車の乗り継ぎなど、利用者のニーズを踏まえた運賃体系の見直し」とあるが、これはどういうイメージか。乗り継ぎの時に料金を下げるイメージなのか、考え方を教えてほしい。 次に、39ページの施策3、「公共交通を支えるバス運転士などの確保」というところだが、「運転手確保に向けたバス事業者採用支援」というのが別立てで追加されたと思う。「公共交通を支える人材の継続的な取り組み」とは別立てになっているが、どういったイメージで記載されているのか教えていただきたい。
事務局	まず、39ページのところだが、以前は再任用職員の支援というような書きぶりであった。これを正社員確保のためとしたのは、市のしごと支援課で正社員確保のためにPRや、コーディネーターを用意するなどといったところに力を入れていくような取り組みをしていると聞いている。そういったことを想定した書きぶりに直した。 もう一つの35ページの施策1だが、これについては、バス事業者や鉄道事業者とも協議が必要であり、具体的に進めているわけではないが、企画乗車券を利用される方に対して運賃がお得になるようなということをイメージして施策として挙げている。
委員	高校PTA連合会は、生活学習館にある。生活学習館というのは、厚生病院もそばにあり、高校生よりも高齢者の方々の利用が多い。路線バス、すまいるバス、フレンドリーバスなどの運転士の確保は間違いなく喫緊の課題ではあるが、並行して運転士の質の向上も図らなければならない。インバウンドを含めた観光客が最初に接するのは、交通機関の運転手の方々である。というのも、厚生病院へ向かう高齢者の方が、福井駅東口でバスに停まってほしくて手を挙げたところ、停まってくれたので、ありがとうと言おうとしたら、「次はないよ」と言われた。その運転手の言い方について、厚生病院の前で非常に憤慨されているのを耳にした。あるいは、県立図書館は高校生も多く使うわけだが、その県立図書館経由のバス等で、ほとんどの運転手は雨や雪

	<p>のときに丁寧な対応をしてくれるが、もたもたしていると、せかすようなことを言う事例がいくつか高P連の方にも入っているし、生活学習館のところで耳にすることもある。まずは数の確保と言いながら、並行して質の向上を目指さなければならない。今日は福井市の会議だが、いろんな方々がこうして一堂に会しているということで、あえて話した。質的向上というのは、インバウンドを含めた観光客だけではなく、県民のためにも重要だと思うので、ぜひよろしくお願ひしたい。</p>
<p>会長</p>	<p>非常に大事な視点だと思う。実際に利用されない方はなかなかそういうことに気づかない。車しか乗っていない人は知らないことである。いろんな場面で、いろいろな手段を選択できればいいが、今の状況からすると、高齢者の方や高校生とかそれしか選択できないという方であれば、非常に重要である。一度嫌な思いをしたらもう使いたくないってということがないようにしていただきたいし、運転手の対応が良いということで好循環に結び付けていけるような社会とか雰囲気ができるといいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>このたび北陸新幹線が福井開業して多くの方が県や福井市に来る。初めに会長の挨拶でもあったが、石川県能登の地震によって、私自身も福井菜崎線をいつも通るが、いつ山が崩れてもおかしくない状況である。現実も実際崩れたままになっている。また、先だって305号線で石が落ちたときは、観光客が通ってすぐに警察に電話して対応してもらったと聞いている。まず車が走る前に、道路が完全に安全なのかといったことを行政としてよく確認してほしいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>今新幹線に合わせて、ICカードの導入だとか、電気バスだとか新たなことにもたくさん取り組んでいる。先ほどご指摘いただきましたように、これから全国の方が訪れると思うので、運転手の質についても教習などでしっかりお客さんをおもてなしできるように頑張っていきたい。このICカードについては、福井は全国でも大分遅れており、全国では当たり前のように使われているが、これから普及をして利用者に公共交通をストレスなく気軽に利用してもらえるように努めていくので、支援や、周知をお願いしたい。それから人手不足についても、各事業者いろんなことを行って、人の確保に努めているが、なかなかうまくいっていないところがある。</p> <p>路線バスの事業者だと、前にも言ったが、収益部門を止めている。高速も貸切も止めてその運転手を全部生活路線の方に当てている。なかなか収益が上がらない状態で、赤字を埋めているというようなところが実態である。厳しいところがあるが、何とか頑張っており、少し働き手側のダイヤというの少しレベルを上げて考えてほしいと思う。2024年問題で法律がどんどん厳しくなるので、収支もあるが、法律を守るということも使命なので、事業</p>

<p>委員</p>	<p>者のことも少し考えてもらえたらと思うので、よろしくお願ひしたい。</p> <p>ICカードの話が出たので、高齢者の方はそんなもん使えないという感じで否定されるような気がしている。やっぱり IC カードって便利でチャージすれば、小銭がなくても乗れるし、残高がなかったら現金でも払えるよっていうのを、公民館とかいろんな自治会の集まりとかあると思うので、そういった機会に広めていってもらおうと良いと思う。また、新幹線の乗り換えのダイヤについて高齢者の方が心配しており、8分の想定のところ 16分かったとかいう報道が出ると、本当に大丈夫なのかと心配がいろんなところに出ているかと思うので、ダイヤが発表されてしまうとどうにもならないと思うが、より良い感じで公共交通の促進というものを進められればいいかなという考えです。</p>
<p>会長</p>	<p>せっかく IC カードの話が出ているので、事業者さんから少し話をさせていただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>京福バスについて説明をさせていただく。大きく 2 点変わるところがあり、1 つは IC カードの導入に伴って、回数券を廃止とする。これについては、IC カードを利用いただいた方に、たくさん使えばポイントでお返しするというような仕組みを導入することで、紙での運用を減らして、ポイントを活用していくという流れに変えていきたいと思っている。</p> <p>もう 1 つは、定期券の取扱いであるが、今までは区間式定期という定期券の券面に区間が記載されており、その範囲内であれば利用することができた。これが、IC カードになることで金額式となる。例えば、210 円区間という金額での定期券では、210 円区間内であれば乗り放題というイメージになる。例をあげると、福井駅からエルパまで行くときに実際 380 円であるが、210 円の定期をもっていれば差額の 170 円で利用することができるとか、その他に 210 円の範囲内であれば、その定期だけでいろんなところに行けるという仕組みである。これによっていろいろな使い方が出来ると思うので、個人でも企業でも購入して活用してほしい。</p>
<p>委員</p>	<p>福井鉄道でも 2 月 24 日から IC カードの利用がスタートする。利用可能な IC カードは、いわゆる 10 カードと言われる交通系 IC カードで、Suica とか PASMO といったものが使えることになる。カードリーダーについては、乗車時には青色のリーダーが入口にセッティングしてあるのでタッチしてもらう。降りるときには運転手の横にある料金箱のところの黄色のリーダーにタッチしてもらうと自動的に料金が支払われる仕組みになっている。簡単だとは思いますが、高齢の方や慣れない方はいると思うので、福鉄バスの場合は、越前市とか嶺南の方で要望を聞いて対応していきたいと思っている。</p>

	<p>ICOCA を購入できるところが、福鉄バスの窓口だけだと非常に限られているので、ハピライン等で購入することになると思う。高齢者には購入場所についてもお伝えしていく必要があると思っている。</p> <p>今の IC カード導入状況だが、バスへの機器のセッティングについては全て終了しており、いろんなパターンでエラーが出ないかどうかを試しており、同時並行で運転手の研修を行っている。先ほど質が悪いんじゃないかという話があったが、ICOCA に関してタッチして乗り降りするだけでは特に問題ない。ただいろんなパターンがあると思う。例えば、タッチしたカードで 2 人分引いてくれとか言うと、運転士が 1 回止めて、対応しないとイケない。そのような IC カードに関連する教育を今行っているところである。IC カードの方にも、現金の方にも丁寧に対応していきたいと思っている。</p>
<p>会長</p>	<p>いよいよ IC カード導入ということで、カードを持っている方はいても公共交通で使うのは初めてで経験がないから困るっていうことがあると思う。1 人では不安だが、グループで何か行ったりとか、個人個人ではなく、イベントみたいなところで、パンフレットを渡すなど何か特典として付けていくような形で普及というのもあると思うので、その時に協力してもらったり、話してもらっても良いと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>計画の 30 ページ 31 ページに、指標の目標があるが、考え方だけ聞きたい。記載のようにうまくいけば非常にいいが、例えば、バスの年間利用者数が、令和 4 年度から令和 10 年度に、248 万人から 287 万 5000 人ということで増えるので、ここだけ計算すると毎年 2% ずつ増えていかないとこの数字にならない。いいと思うが、人口が減少する中で、こういった方をターゲットというか、観光客で増やそうと思っているのか、高齢者の方が増えるから増えると思っているのか。毎年 2% ずつ 6 年間増え続けるというのは事業者としてはなかなか厳しいと思っている。また、そのあと利用者が増えることによって、路線バスの収支も改善するということが、昨今では、物価の上昇が 3% ぐらいあるのでなかなかこういうふうには収支が改善していくのかというのは、事業者としても相当努力がいるなと感じている。収支の改善によって、31 ページを見ると、路線バスの行政負担は減るという形で、すごくベストシナリオみたいに見えるが、本当にうまくいくのかというのは、福井市の考えを聞きたい。事業者側から言うと、なかなか厳しいのではないかという思いもあるので、数字の考え方を聞きたいと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>その点については、前回の会議でも別の委員から質問があった。確かに路線バスは減少傾向でなかなか増加させることは、厳しいというふうには思っているが、ただ目標としては高いところに設定しており、特に 1 便あたりの乗車数はコロナ前程度に回復しているということもあり、この計画の上位計画</p>

	<p>である市の総合計画の評価を使っているところもある。ただし、前回の会議でも厳しいのではないかという質問があったが、市としてもこの計画の中で利用促進など様々な施策を打ち出しながら取り組んでいきたいと思っている。どこをターゲットというふうな明確なものはないが、できることから取り組み、いろんな施策を考えて行っていきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>実際の状況を考えてということはあると思うが、これは計画なので、ご理解をいただき、目標に向けて頑張っていく。今回の場合には、プラス要素として新幹線が来るので、観光の部分が期待できるし、そこが一番大きな部分だと思う。控えめではなく、この計画で目標を達成していくという思いの中で、みんなで取り組んでいきたい。</p> <p>他の意見として、書きぶりについて、施策 33 からだが、施策項目に二重線が引かれていたりとか、具体的事業のところにも単に一本線が引かれていたりとか、いろいろな線があるがどう考えればいいのか。凡例がついていれば明快だが、強調したいのかどうなのか分からない。</p>
<p>事務局</p>	<p>紛らわしくて申し訳ないが、前回の会議から変更した点を二重線にしている。</p>
<p>会長</p>	<p>二重線部分は全部変わっているということで、最終的には二重線が全部なくなるといふことか。</p>
<p>事務局</p>	<p>そのとおりである。</p>
<p>会長</p>	<p>若干色味が違うところとか、線の太さが違うところなどあるので、最終的には確認してもらって仕上げしてほしい。</p> <p>最後に今度の予定について説明をお願いしたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回で最後の活性化会議となる。この後、3月に計画策定予定となり、この協議後に変更点があったら、会長である川本先生に一任させていただきたいと思っている。</p>
<p>会長</p>	<p>他に何か気づいた点があれば事務局に連絡してもらって、それを踏まえて私の方で確認し、確定としたい。</p>

以上